

## 加古川市立別府中学校 エンブレム

別府中学校のエンブレムには「過去のセーラー服に使われていたロゴのB」「体育館前面の飛び立つ鴨」「別府川」「別府の海」「月桂樹」「地域のシールド」「家庭のシールド」「中央の十時線は縦の繋がりと横の繋がり」「川の5本線は学校生活のきまり5つ」「海の3本線は挨拶・協力・感謝」がモチーフとして採用され、未来に向かって羽ばたく幸多き人生を願う本校の教育理念を象徴したデザインです。



### ( 解説 )

1985年に開校した本校は、開校当時の制服を一新し、2024年からブレザー型の制服に変更となります。新たな新制服の胸を飾るエンブレムが完成しました。

別府中学校のエンブレムは二重のシールドデザインとなっており、生徒たちが地域(外の盾)と家庭(内の盾)に見守られる中で、輝かしい未来への栄光(月桂樹)を祈念したものとなっています。

中心の十字線は保幼小中の縦の連携と地域や関係機関などの横の連携を表し、その周りには「セーラー服に使われていたBのロゴ」「体育館前面を飾る舞い立つ鴨」「別府川」「別府港」がモチーフとなっています。

「別府川は学校生活のきまりあいうえおの5本」「別府港は挨拶・協力・感謝の3本」とし意味を持たせて表現しています。

「頭は冷たく心は熱く」という思いを青と赤で表し、ネイビー×シルバー及びボルドー×ゴールドという配色でデザインされています。

未来に向かって羽ばたく幸多き人生を願う本校の教育理念の象徴です。